

(1)都市計画マスタープランの改定について

①桃花台地区の土地利用について

通番	項目	意見等(要旨)	回答
東部まちづくり審議会(R6.1.29開催)			
1	商業エリアの施設について	商業施設が充実すれば解決するわけではなく、世代によりニーズが異なる。一つの固定的な機能の施設をつくるという考えだと解決しないため、マルチユースに対応するスペースの構え方、あるいは運営の仕方を工夫する必要がある。	幅広い世代のニーズに対応した施設の立地が可能となるよう、用途地域や地区計画の変更等を検討します。
2		生活サポート機能が合体したような商業施設が必要。	取組方針に記載済み
3	公共交通の充実	高低差のある地域であるため、高齢者に対するきめ細やかな移動サポートが必要。	取組方針に記載済み
小牧市都市計画マスタープラン及び小牧市立地適正化計画改定委員会(R6.3.5開催)			
1	・桃花台ニュータウン周辺を含めた方針 ・徒歩圏の考え方	桃花台ニュータウンの周辺を含めた方針もあればよいと思う。 資料P1右側の徒歩圏については、人により異なるため、高齢者などにも配慮した圏域となるように検討したほうがよい。	条件が変われば徒歩圏も変わってくるため、分かりやすくなるよう検討します。
2		公共交通については、桃花台ニュータウンだけでなく、東部地域全体での議論が必要だと思う。	桃花台ニュータウン以外の部分でもきめ細やかな公共交通サービスの提供となるよう検討します。

(2) 立地適正化計画の改定について

① 防災指針について

通番	項目	意見等(要旨)	回答
小牧市都市計画マスタープラン及び小牧市立地適正化計画改定委員会(R6.3.5開催)			
1	復旧、復興の取組	具体的な取組(案)について、復旧や救援についても記述しておく必要がないか、他事例を調べてみると良いと思う。	他市の事例を調査し、取組として記述するかどうかを検討します。
2	取組スケジュール	具体的な取組(案)について、他都市では時間軸についても示していることが多いので、検討するとよい。	時間軸についても、短期・中期・長期で整理し、計画書に明記します。

② 都市機能誘導施設(保育園、幼稚園等)の位置付けについて

通番	項目	意見等(要旨)	回答
小牧市都市計画マスタープラン及び小牧市立地適正化計画改定委員会(R6.3.5開催)			
1	誘導施設への位置付けることによるデメリット	子育て支援機能を誘導施設に位置づけることにより、都市機能誘導区域外での立地に対して不利に働くことはないか。	保育園は、全域に立地が必要であることを前提に所管課で保育計画が作られており、これに基づき進められるため、立地に対して不利に働くことはありません。

(3) 景観計画の策定について

通番	項目	意見等(要旨)	回答
小牧市都市景観審議会(R6.2.19開催)			
1	道路軸	道路軸について、道路が整備済み、未整備が図で分かるとうい。	整備済み区間、未整備区間が分かるよう区域図の修正を検討します。
2	特徴ある景観を有するエリア	小牧駅周辺も再整備が進んでいるが、各駅周辺も区画整理などによって整備されてきている。そこで、各駅を地域拠点と捉え、特徴ある景観を有するエリアとしてもよいのではと思う。	名鉄小牧線の各駅周辺について、特徴ある景観を有するエリアとしての位置付けを検討します。
3	河川軸	河川軸について、区域図には合瀬川、大山川、八田川しかない。木津用水など他の用水や河川は入れないのか。	市内の主要な河川及び用水路について、区域図への明記を検討します。